

平成 20 年度当初予算 施策別概要

231 自律的産業集積の推進

(主担当部：農水商工部)

23101	戦略的な企業誘致	(農水商工部)
23102	新産業の創造	(農水商工部)
23103	産業クラスターの形成	(農水商工部)
23104	戦略的なベンチャー企業の育成	(農水商工部)
23105	産業人材の育成等基盤整備	(農水商工部)
23106	四日市コンビナートの活性化	(農水商工部)

< 施策の目的 >

- (対象) 時代を先導する産業分野の企業や意欲ある経営を行う事業者等が
- (意図) 地域の特色を生かした自律的な産業集積を構築し、活発に事業を展開している

< 施策の数値目標 >

施策目標項目 (主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
製造品出荷額の全国順位	目標値	-	10 位 (H18)	9 位 (H19)	9 位 (H21)
	実績値	10 位 (H17)			

県内の第 2 次産業の活動実績を示す指標となる製造品出荷額の相対的な位置を示す全国順位。平成 22 年度の目標値は、平成 23 年春に把握できる平成 21 年度の実績数値により測ることとします。

施策目標項目 (副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
工業集積度	目標値	-	212(H18)	218(H19)	230(H21)
	実績値	206(H17)			
企業等の研究開発費の伸び率	目標値	-	103	106	112
	実績値	100			

< 進捗状況 (現状と課題) >

- ・三重県を取り巻く経済環境は、中国・インドをはじめとするアジア経済の台頭、国内の競争の激化など大きく変化しています。さらに今後は、人口減少に伴う労働力人口および消費者人口の減少の影響で経済活力が低下することが懸念されています。
- ・このような中、引き続き、県内産業が力強く発展していくためには、産学官のネットワークを強化するなど、地域にイノベーションを誘発する仕組みを構築していくことが重要です。
- ・そのために核となる企業を戦略的に誘致し、県内産業の高度化、高付加価値化を促進させるとともに、技術革新や新たなビジネスモデルを提供するベンチャー企業等が次々と創出する環境を整備することが求められており、それらの産業を支える人材の育成・活用が必要となっています。

< 平成 20 年度 of 取組方向 >

バレー構想関連産業を始めとする、先端的産業分野にかかる生産施設、研究開発施設や外資系

企業の誘致に取り組み、本県の産業構造の知識集約型への転換を促進します。また、市町や企業等と連携し、誘致の受け皿となる産業用地の確保をはかります。

県内産業が知識集約型産業構造へと転換し、力強く発展していくため、先端産業が創造される環境整備を行うとともに、研究開発機能の集積をすすめます。

ベンチャー企業等を創出するため、研究開発などに対する支援を進めるとともに、成長段階に応じた総合的な支援を行います。また、民間と連携したサポート体制を強化していきます。

最先端の研究開発から中小企業の課題解決支援までを1カ所で行う「高度部材イノベーションセンター」において、研究開発などを通じた多様なイノベーションを生み出せる人材の育成を行います。

四日市地域がもつポテンシャルを活かして、四日市コンビナートの高度化、高付加価値化をはかっていきます。

<主な事業>

企業立地推進事業【基本事業名：23101 戦略的な企業誘致】

予算額： 16,207千円 11,613千円

事業概要：バレー構想関連など成長性のある優良企業の立地を促進するとともに、雇用の場の創出を図るため、積極的な企業誘致活動を展開します。

(重) 三重の活力を高める企業誘致促進事業【基本事業名：23101 戦略的な企業誘致】

予算額： 2,050,319千円 1,898,152千円

事業概要：先端的産業分野の製造施設や研究開発施設など、国際競争力の源泉となる産業の集積をはかり、知識集約型の産業構造への転換に資する企業立地を促進するとともに、外資系企業と県内企業の技術交流を促進するなど、外資系企業の誘致活動を展開し、県内産業の多様化・高度化をはかります。

(重) 先端産業育成事業【基本事業名：23102 新産業の創造】

予算額： 49,742千円 60,732千円

事業概要：高付加価値製品を生み出す産業が次々と生まれてくる産業構造にするため、大学などの研究開発機関とのネットワークの強化を通じて、先端産業における企業の研究開発を促進します。

(重) ベンチャー企業創出促進事業費【基本事業名：23104 戦略的なベンチャー企業の育成】

予算額： 100,000千円 93,000千円

事業概要：県内の産業構造のイノベーションの担い手として重要な役割を果たす起業家やベンチャー企業を育成、支援するため、補助制度など円滑な資金供給や民間企業のネットワーク等も生かしながら、成長段階に応じた総合的な支援を進めます。

(一部新)(舞) 産業人材育成基盤整備事業【基本事業名：23105 産業人材の育成等基盤整備】

予算額： 116,975千円 138,806千円

事業概要：北勢地域に集積する加工組立産業と素材・部材産業との連携によるイノベーションを誘発するため、「高度部材イノベーションセンター」を舞台に高度部材産業クラスターの形成を推進します。さらに、高度部材産業との連携のもと、メカトロ関連産業の集積を図るため、中勢地域での「大学等研究成果活用プラザ(仮称)」の整備を促進します。